

「第1期三種町みらい創造プラン」の総括について

令和8年8月

三種町

三種町みらい創造プラン枠組み

基 本 政 策		重点戦略(デジタル田園都市国家構想総合戦略)	国土強靱化地域計画
基本政策1	若者の定住促進と賑わいのあるまち	重点戦略1	若者が定住し賑わう戦略
主要施策1	若者の定住とふるさと回帰促進	重点施策1	若者の定住と住み続けたいまちづくり
主要施策2	観光資源の充実と交流人口の拡大	重点施策2	観光資源の充実と交流人口の拡大
主要施策3	関係人口拡大と賑わいの創出	重点施策3	関係人口拡大と賑わいの創出
基本政策2	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略2	稼げる産業をつくる戦略
主要施策1	農林水産業の基盤安定と所得向上	重点施策1	農林水産業の基盤安定と所得向上
主要施策2	雇用の促進と起業・事業承継の支援	重点施策2	雇用の促進と起業・事業承継の支援
主要施策3	新たな産業の創出	重点施策3	新たな産業の創出
基本政策3	誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち	重点戦略3	みたねの子ども育成戦略
主要施策1	安心して子育てできる環境づくり	重点施策1	安心して子育てできる環境づくり
主要施策2	男女共同参画社会の実現	重点施策2	子どもの育みを支える環境づくり
主要施策3	健康寿命の延伸	重点施策3	男女共同参画社会の実現
主要施策4	社会保障の充実	重点戦略4	
主要施策5	社会福祉の充実	重点施策1	生涯活躍の地域コミュニティの支援
基本政策4	誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らせるまち	重点施策2	健康寿命の延伸
主要施策1	教育環境等の充実	重点施策3	安心安全快適なまちづくり
主要施策2	生涯学習・スポーツの推進		
主要施策3	芸術・文化活動の振興と郷土芸能等の継承		
基本政策5	地域で支え合う安全安心なまち		
主要施策1	地域コミュニティの活性化支援		
主要施策2	災害・危機に強いまちづくり		
主要施策3	環境にやさしいエコなまちづくり		
主要施策4	生活環境の整備充実		
基本政策6	安定した行財政運営のまち		
主要施策1	行政運営の効率化と行政改革の推進		
主要施策2	健全で計画的な財政運営		
主要施策3	広域連携の推進		
			目標1
			あらゆる自然災害に対し、人命保護が最大限図られる(直接死を防ぐ)
			① 大規模地震による建物等の倒壊や火災による死傷者の発生
			② 大規模津波等による死傷者の発生
			③ 集中豪雨による広域かつ長期的な住宅等の浸水やため池・防災インフラの損壊・機能不全による死者の発生
			④ 大規模な土砂災害による死傷者の発生
			⑤ 暴風雪および豪雪による死傷者の発生
			⑥ 情報伝達の不備等による避難行動の遅れに伴う死傷者の発生
			⑦ 防災意識の低さによる避難行動の遅れに伴う死傷者の発生
			目標2
			救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する(関連死を防ぐ)
			① 消防、警察等の被災等による救助、救急活動の停滞
			② 医療施設および関係者の不足、被災等による医療機能の麻痺
			③ 被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止
			④ 多数の帰宅困難者等の発生に伴う避難所等の不足
			⑤ 多数かつ長期にわたる孤立集落等の発生
			⑥ 大規模な自然災害と感染症との同時発生による災害対応機能の大幅な低下
			目標3
			必要不可欠な行政機能は確保する
			① 行政施設および職員の被災による行政機能の大幅な低下
			目標4
			経済活動を機能不全に陥らせない
			① 物流の寸断等による経済活動の停滞
			② 産業の停滞
			③ 農地、森林や生態系等の被害による荒廃・多面的機能の低下
			目標5
			生活・経済活動に必要なライフラインや情報通信機能の維持確保と早期復旧を図る
			① 電話・携帯電話など情報通信機能の障害等により、避難行動や救助・支援が遅れる事態
			② 電気、石油等の供給機能の長期間停止
			③ 上水道等の長期間にわたる機能停止
			④ 汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
			⑤ 信号機の全面停止等に重大交通事故の多発
			⑥ 地域交通ネットワークが分断する事態
			目標6
			地域社会・経済が迅速に復興できる条件を整備する
			① 災害廃棄物の処理の停滞により復旧が大幅に遅れる事態
			② 人材の不足により復旧、復興が大幅に遅れる事態
			③ 地域コミュニティの崩壊等により復旧、振興が大幅に遅れる事態

○三種町みらい創造プランに定める事業KPIの実績評価

1 令和7年度事業検証結果

政 策 名	指標数	達成	未達成	未評価 (維持)	
基本政策1 若者の定住促進と賑わいのあるまち [定住・賑わい]	14	4	10		
基本政策2 地元で安心して働ける雇用を創るまち [産業・雇用]	5	4	1		
基本政策3 誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち [子育て・健康・福祉]	4	2	2		
基本政策4 誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らせるまち [教育・文化]	5	2	1	2	
基本政策5 地域で支え合う安全安心なまち [地域・防災・生活環境]	7	4	3		
R7年度検証結果(達成率 45.7%)	35	16	17	2	
	【参考R6】	35	16	17	2

2 令和3年度～令和7年度事業検証結果総括表

政 策 名	指標数	達成	未達成	未評価 (維持)
基本政策1 若者の定住促進と賑わいのあるまち [定住・賑わい]	14	4	10	
基本政策2 地元で安心して働ける雇用を創るまち [産業・雇用]	5	4	1	
基本政策3 誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち [子育て・健康・福祉]	4	2	2	
基本政策4 誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らせるまち [教育・文化]	5	2	1	2
基本政策5 地域で支え合う安全安心なまち [地域・防災・生活環境]	7	4	3	
R3－R7 総括結果(達成率 45.7%)	35	16	17	2

基本政策1 若者の定住促進と賑わいのあるまち [定住・賑わい]

重点戦略1 若者が定住し賑わう戦略

主要施策1 若者の定住とふるさと回帰促進

重点施策1 若者の定住と住み続けたいまちづくり

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の三種町の人口 (2025年推計)	16,039人 (2020年住基)	14,385人 (2025年推計 目標値)	単年度 目標値	15,485人	15,210人	14,935人	14,660人	14,385人	未達成	5年間で1,630人 減少したが、自 然減による減少 が大きい。 今後は社会減対 策としてターゲッ トを絞った施策を 実施していく。
			実績値	15,214人 (住基)	14,855人 (住基)	14,426人 (住基)	13,988人 (住基)	13,584人 (住基)		
			評 価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
5年後の定住・移住対策による 定住・移住者(累計)	2世帯 4人	35世帯 85人	累計 目標値	7世帯 17人	14世帯 34人	21世帯 51人	28世帯 68人	35世帯 85人	達成	住宅取得支援事 業、結婚による 転入の結果とな る。今後も定住 に関するニーズ を把握し、施策を 実施していく。
			実績値 (単年度)	4世帯20人	15世帯63人 (11世帯43人)	18世帯77人 (3世帯14人)	20世帯90人 (2世帯13人)	26世帯109人 (6世帯19人)		
			評 価	達成	達成	達成	達成	達成		
5年後の新規雇用奨励事業 利用者数(累計)	12人	50人	累計 目標値	10人	20人	30人	40人	50人	達成	引き続き補助事 業周知し、新規 雇用の拡大を図 る。
			実績値 (単年度)	21人	43人 (22人)	53人 (10人)	60人 (7人)	66人 (6人)		
			評 価	達成	達成	達成	達成	達成		
5年後の結婚支援事業活用 成婚数(累計)(結婚祝金除く)	2組	5組	累計 目標値	1組	2組	3組	4組	5組	未達成	支援による成婚 数の増加は厳し い状況だが、結 婚に前向きにな れるような取組 や支援策を再検 討していく。
			実績値	0組	0組	0組	2組	3組		
			評 価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

5年後の出生者数(率)		46人 (2.9%)	60人 (4.2%)	単年度 目標値	52人 (3.4%)	54人 (3.6%)	56人 (3.8%)	58人 (4.0%)	60人 (4.2%)	未達成	出産・子育てに 伴う相談支援、 経済的支援は充 実しているが、結 婚・出産から子 育て支援へつな ぐための施策の 再検討が必要
				実績値	33人 (2.1%)	48人 (3.2%)	29人 (2.0%)	29人 (2.1%)	24人 (1.8%)		
				評 価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
20代・30代の男女 別転入者数(単年)	男	59人	71人	単年度 目標値				62人	71人	未達成	人数は未達成 だったが転入者 数は年々増加傾 向にある。今後 は若者世代に ターゲットを絞っ た魅力発信やふ るさと回帰等の 施策を実施して いく。
				実績値				42人	54人		
				評 価				未達成	未達成		
	女	62人	74人	単年度 目標値				68人	74人	未達成	
				実績値				41人	53人		
				評 価				未達成	未達成		
20代・30代の男女 別転出者割合 (単年)	男	8.3% (84人)	7.3% (63人)	単年度 目標値				7.8%	7.3%	未達成	割合は未達成 だったが、女性の 転出は若干減少 した。転出につい ては県外よりも県 内が多い傾向に あるため地元定 着に向けた施策 を検討する。
				実績値				7.6%	9.4%		
				評 価				達成	未達成		
	女	10.0% (91人)	9.0% (77人)	単年度 目標値				9.5%	9.0%	未達成	
				実績値				11.4%	9.7%		
				評 価				未達成	未達成		
これからも三種町に住み続け たいと思う中学校3年生の 割合(単年)		26.5%	32.0%	単年度 目標値				28%	32%	達成	ふるさと教育のほ か、地域イベント や地域活動へ参 画できる機会を 創出する。
				実績値				13%	39.3%		
				評 価				未達成	達成		

主要施策2 観光資源の充実と交流人口の拡大

重点施策2 観光資源の充実と交流人口の拡大

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の町内宿泊施設 宿泊者数(単年)	12,000人	15,000人	単年度 目標値	12,000人	12,000人	13,000人	14,000人	15,000人	達成	目標は達成しているが、令和7年中に閉館した施設があり、客室数の減少により宿泊者数の減少が見込まれる。
			実績値	28,660人	22,326人	22,098人	20,312人	17,250人		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
5年後の交流人口数(単年)	1,070,000人	1,170,000人	単年度 目標値	1,090,000人	1,110,000人	1,130,000人	1,150,000人	1,170,000人	未達成	未達成ではあるが、体験アクティビティなどは増加傾向にある。引き続き魅力あるイベント等により交流人口拡大を図る。
			実績値	1,002,869人	983,090人	987,321	966,443人	979,822人		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

主要施策3 関係人口拡大と賑わいの創出

主要施策3 関係人口拡大と賑わいの創出

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R5)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
町公式SNSのフォロワー数	2,787人	5,000人	累計 目標値				4,000人	5,000人	未達成	投稿コンテンツの継続が課題。県アドバイザー派遣事業を活用し目的達成に効果的な手法を学ぶ。
			実績値				2,437	2,501		
			評価				未達成	未達成		
町公式YouTubeの フォロワー数	647人	1,300人	累計 目標値				1,000人	1,300人	未達成	発信コンテンツの充実により、人の目に触れる機会を増やしていく。
			実績値				954	1,125		
			評価				未達成	未達成		

基本政策2 地元で安心して働ける雇用を創るまち

重点戦略2 稼げる産業をつくる戦略

主要施策1 農林水産業の基盤安定と所得向上

重点施策1 農林水産業の基盤安定と所得向上

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の農業法人数(累計)	17法人	20法人	累計 目標値	18法人	18法人	19法人	19法人	20法人	達成	集落営農型の法人化は少なく、一戸法人化が進んでいる。
			実績値	19法人	20法人	24法人	22法人	26法人		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
5年後の担い手確保、育成者数 ※目標値は集積や法人化により減少見込み	683人	653人	目標値	677人	671人	665人	659人	653人	達成	地域の農地及び雇用就農の受け皿となる法人化を進める。
			実績値	662人	667人	664人	664人	635人		
			評価	達成	達成	達成	未達成	達成		
地域でまもる高性能機械導入支援事業による件数	—	20件	累計 目標値				10件	20件	達成	地域の共同取り組み従事者不足解消のためと農地保全のための省力化が図られた
			実績値				20件	26件		
			評価				達成	達成		

主要施策2 雇用の促進と起業・事業承継の支援

重点施策2 雇用の促進と起業・事業承継の支援

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の起業件数(累計)	実績なし(R1) 4件(H27～H30)	5件	累計 目標値	1件	2件	3件	4件	5件	達成	引き続き起業における支援を行っていく。
			実績値 (単年度)	1件	2件 (1件)	4件 (2件)	5件 (1件)	6件 (1件)		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
5年後の企業誘致件数(累計)	実績なし	2件	累計 目標値	1件	1件	1件	1件	2件	未達成	工場等の誘致はできていないが、引き続き補助事業等の周知を行っていく。
			実績値	0件	0件	0件	0件	0件		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

基本政策3 誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち [子育て・健康・福祉] 重点戦略3 みたねの子ども育成戦略

主要施策1 安心して子育てできる環境づくり

重点施策1 安心して子育てできる環境づくり

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の子育て交流施設の 利用者数	—	23,000人	単年度 目標値	—	13,000人	14,000人	23,000	23,000人	達成	子育て世代の交 流の活性化を図 る。
			実績値	—	16,722人	25,631人	24,824人	26,786人		
			評 価	—	達成	達成	達成	達成		

主要施策2 男女共同参画社会の実現

重点施策3 男女共同参画社会の実現

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の審議会等の女性委員 の参画率	21.11%	30%	単年度 目標値	24.40%	25.80%	27.20%	28.60%	30%	未達成	様々な分野にお いて多様な意見 が反映されるよ う、企業や町民 への意識啓発、 各種委員会等へ の女性の積極的 参画を進めてい く。
			実績値	22.57%	23.8%	23%	23.1%	27.0%		
			評 価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

主要施策3 健康寿命の延伸

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の国保特定健診受診率	39.0%	50%	単年度 目標値	44.0%	45.5%	47.0%	48.5%	50%	未達成	受診率の低い年 代(40～50歳 代)への効果的 な勧奨方法を検 討する
			実績値	40%	42.8%	44.9%	43.7%	42.2%		
			評 価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
5年後の後期高齢者健康診査 事業受診率	12.18%	23%	単年度 目標値	15.80%	17.60%	19.40%	21.20%	23%	達成	「通院していれば 健診は不要」と 考える被保険者 へ健診受診を促 す
			実績値	17.88%	22.08%	22.87%	23.21%	23.05%		
			評 価	達成	達成	達成	達成	達成		

基本政策4 誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らせるまち [教育・文化]

主要施策1 教育環境等の充実

重点施策2 子どもの育みを支える環境づくり

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の小学校再編数	6校	5校	単年度 目標値	6校	5校	5校	5校	5校	維持	R9.4.1にさらなる 学校再編により3 校となる見込み
			実績値	6校	5校	5校	5校	5校		
			評価	—	達成	—	—	—		
5年後の中学校再編数	3校	3校	単年度 目標値	3校	3校	3校	3校	3校	維持	R8.4.1に学校再 編により1校に統 合した。
			実績値	3校	3校	3校	3校	3校		
			評価	—	—	—	—	—		
5年間の奨学金返還助成 利用者数(累計)	5人(H30～R1)	10人	累計目標値 (新規のみ)	6人	7人	8人	9人	10人	達成	毎年度新規利用 者を確保できて いる
			実績値	6人 (新規1人)	12人 (新規6人)	13人 (新規1人)	16人 (新規3人)	19人 (新規3人)		
			評価	未達成	達成	達成	達成	達成		

主要施策2 生涯学習・スポーツの推進

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後のスポーツ活動団体数	7団体	4団体 (自立により減 少)	単年度 目標値	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体	未達成	団体運営に携わ る事務局員の育 成と確保が課題 である。
			実績値	5団体	5団体	5団体	5団体	5団体		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

主要施策3 芸術・文化活動の振興と郷土芸能等の継承

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の郷土芸能継承数	8団体	8団体(現状維 持)	単年度 目標値	8団体	8団体	8団体	8団体	8団体	達成	後世に継承し繋 いでいくことが大 切。高齢化が進 み、後継者育成 が課題
			実績値	8団体	8団体	8団体	8団体	9団体		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

基本政策5 地域で支え合う安全安心なまち [地域・防災・生活環境]

重点戦略4 住民と連携した地域づくり戦略

主要施策1 地域コミュニティの活性化支援

重点施策1 生涯活躍の地域コミュニティの支援

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の自治会連携 組織数(累計)	2組織	5組織	累計 目標値	2組織	2組織	3組織	4組織	5組織	未達成	人口減少に伴う 地域コミュニティ の維持のため、 地域間連携の体 制を構築する。
			実績値	2組織	2組織	2組織	1組織	2組織		
			評 価	—	—	未達成	未達成	未達成		
住民共助による地域づくり活動 活用件数(単年)	8団体	12団体	単年度 目標値				10団体	12団体	達成	活動の周知によ り、年々実施団 体が増加してい るが、今後も制 度の周知に努め 、活動する団体 を増やしていく。
			実績値				10団体	15団体		
			評 価				達成	達成		
マイナンバーカード交付率	79.5%	85%	累計 目標値				82.5%	85%	達成	住民の多くがカ ードの更新を迎 えるため、引き 続きカードを保 有継続について 、役場及び郵便 局窓口での申請 サポート、出張 申請を継続して いく。
			実績値				89.2%	100%		
			評 価				達成	達成		
電子申請可能な手続きの オンライン化率 (手続き数約1,000件)	—	20%	累計 目標値				5%	20%	未達成	オンライン申請の 環境を整備し た。今後は、申 請フォームを増 やししながら、利 用者の意見をフ ィードバックし 、改善を進める。
			実績値				6.9%	15.18%		
			評 価				達成	未達成		
琴丘総合体育館における オンライン予約数	—	385件 (R4予約数件 数の50%)	累計 目標値				231件	385件	達成	オンライン予約の 環境を整備し た。今後は、指 定管理施設の取 り扱いやオンラ イン決済の導入 等を検討する。
			実績値				38件	885件		
			評 価				未達成	達成		

主要施策2 災害・危機に強いまちづくり

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の自主防災組織数 (累計)	3団体	8団体	累計 目標値	4団体	5団体	6団体	7団体	8団体	達成	複数の自治会が 共同で設立して いることからKPI の基準を変更し、 今後は活動 世帯カバー率で 評価していく
			実績値	3団体	4団体	5団体	8団体	9団体		
			評 価	未達成	未達成	未達成	達成	達成		

主要施策4 生活環境の整備充実

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年間の危険な空き家の解体 数 (累計)	42件(H26～ R1)	100件	累計 目標値	20件	40件	60件	80件	100件	未達成	人件費高騰など 社会情勢の変化 の影響により、年 度毎の達成率に 変動があるが、 年間20件程度 を目標に継続し ていく
			実績値 (単年度)	20件	41件 (21件)	63件 (22件)	75件 (12件)	96件 (21件)		
			評 価	達成	達成	達成	未達成	未達成		

○国土強靱化地域計画に定める事業KPIの実績評価

1 令和7年度事業検証結果

政 策 名	指標数	達成	確認済	未達成
目標1 あらゆる自然災害に対し、人命保護が最大限図られる(直接死を防ぐ)	16	8	7	1
目標2 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する(関連死を防ぐ)	10	3	4	3
目標3 必要不可欠な行政機能は確保する	1		1	
目標4 経済活動を機能不全に陥らせない	2	1		1
目標5 生活・経済活動に必要なライフラインや情報通信機能の維持確保と早期復旧を図る	4	4		
目標6 地域社会・経済が迅速に復興できる条件を整備する	1		1	
R7年度検証結果(達成率 85. 3%)	34	16	13	5
【参考R6】	34	17	13	4

2 令和3年度～令和7年度事業検証結果総括表

政 策 名	指標数	達成	確認済	未達成
目標1 あらゆる自然災害に対し、人命保護が最大限図られる(直接死を防ぐ)	16	8	7	1
目標2 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する(関連死を防ぐ)	10	3	4	3
目標3 必要不可欠な行政機能は確保する	1		1	
目標4 経済活動を機能不全に陥らせない	2	1		1
目標5 生活・経済活動に必要なライフラインや情報通信機能の維持確保と早期復旧を図る	4	4		
目標6 地域社会・経済が迅速に復興できる条件を整備する	1		1	
R3－R7 総括結果(達成率 85. 3%)	34	16	13	5

目標1 あらゆる自然災害に対し、人命保護が最大限図られる(直接死を防ぐ)

想定される最悪の事態 ①大地震による建物等の倒壊や火災による死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の公共施設の耐震化率	90.3%	95%	目標値	91%	92%	93%	94%	95%	未達成	耐震改修を行うのではなく、耐震性が不足しており、遊休施設である施設を取り壊す。
			実績値	90.7%	90.8%	91.5%	91.2%	91.2%		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

想定される最悪の事態 ②大規模津波等による死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
津波ハザードマップの作成	策定済 平成31年3月	必要に応じて見直し	目標	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	確認済	5年度において情報を更新しWebで閲覧可能としている。8年度は冊子を作成し全戸配布予定
			実績値	見直し不要	見直し不要	更新	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		
津波避難計画の策定	策定済 令和元年9月	必要に応じて見直し	目標	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	確認済	本計画に記載のとおり、毎年検討を加え、必要があると認められる場合は修正する
			実績値	見直し不要	見直し不要	更新	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		

想定される最悪の事態 ③集中豪雨による広域かつ長期的な住宅等の浸水やため池・防災インフラの損壊・機能不全による死者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
洪水ハザードマップ策定	策定済 平成31年3月	必要に応じて見直し	目標	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	確認済	5年度において情報を更新しWebで閲覧可能としている。8年度は冊子を作成し全戸配布予定
			実績値	見直し不要	見直し不要	更新	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		

避難勧告の判断・伝達マニュアル (洪水等水害編)の策定	策定済 令和元年10月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	令和8年5月末 より新しい防災 気象情報の運用 開始に伴い、そ れに対応したマ ニュアル作成を 行う予定
			実績値	見直し不要	見直しによる 更新済	見直し不要	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		
避難勧告の判断・伝達マニュアル (高潮災害編)の策定	策定済 令和元年10月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	令和8年5月末 より新しい防災 気象情報の運用 開始に伴い、そ れに対応したマ ニュアル作成を 行う予定
			実績値	見直し不要	見直しによる 更新済	見直し不要	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		
防災重点ため池数(56)のうち 5年間の整備か所数	2	6	累計 目標値	2	3	4	5	6	達成	今後も引き続 き、劣化状況評 価により緊急性 の高いため池の 整備を推進して いく
			実績値	3	4	5	6	6		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

想定される最悪の事態 ④大規模な土砂災害による死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
土砂災害ハザードマップの策定	策定済 平成31年3月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	5年度において 情報を更新し Webで閲覧可能 としている。8年 度は冊子を作成 し全戸配布予定
			実績値	見直し不要	見直し不要	更新	見直し不要	一部修正		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		
避難勧告の判断・伝達マニュアル(土砂災害編)の策定	策定済 令和元年10月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	令和8年5月末 より新しい防災 気象情報の運用 開始に伴い、そ れに対応したマ ニュアル作成を 行う予定
			実績値	見直し不要	見直しによる 更新済	見直し不要	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		

想定される最悪の事態 ⑤暴風雪および豪雪による死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
除雪計画の見直し	毎年実施	毎年実施	目標	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し	達成	今後も住民生活の安全かつ円滑な交通確保を目的にオペの技術向上と後継者の確保を図りながら継続する。
			実績値	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

想定される最悪の事態 ⑥情報伝達の不備等による避難行動の遅れに伴う死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
秋田県総合防災情報システムの受発信訓練の実施	毎年実施	毎年実施	目標	訓練実施	訓練実施	訓練実施	訓練実施	訓練実施	達成	令和9年4月より新しい秋田県総合防災情報システムの運用が開始される。それに伴う訓練も継続実施していく。
			実績値	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
秋田県情報集約配信システムの情報伝達訓練の実施	毎年実施	毎年実施	目標	訓練実施	訓練実施	訓練実施	訓練実施	訓練実施	達成	今後も県と連携を図りながら、訓練を実施する
			実績値	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
Jアラート自動起動装置	設置済 (平成23年3月)	現状維持	目標	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	達成	大規模地震や津波、国民保護等の迅速な情報伝達のため、今後も現状を維持する
			実績値	現状維持	現状維持	現状維持	実施済	実施済		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
防災行政無線メール配信サービス登録者数	779人(R2)	1,150人(R7)	単年度目標値	820人	840人	860人	880人	1,150人	達成	サービス登録者数増のため、今後も広報等において周知を図る
			実績値	925人	999人	1,060人	1,130人	1254人		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

想定される最悪の事態 ⑦防災意識の低さによる避難行動の遅れに伴う死傷者の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の自主防災組織を組織している団体数と自治会の割合	3団体 2.9%	8団体 7.8%	単年度目標値	4団体 3.9%	5団体 4.9%	6団体 5.8%	7団体 6.8%	8団体 7.8%	達成	組織に意欲のある団体や自治会を支援するとともに、自主防災組織の必要性について広報等で周知を図る
			実績値	4団体 3.9%	4団体 3.9%	5団体 4.9%	8団体	9団体		
			評価	達成	未達成	未達成	達成	達成		
防災訓練を実施する学校の割合	100%	100% (現状維持)	単年度目標値	100%	100%	100%	100%	100%	達成	防災訓練が年間行事として定着しており、漏れなく実施する体制が構築されている
			実績値	100%	100%	100%	100%	100%		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

目標2 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する(関連死をを防ぐ)

想定される最悪の事態 ①消防、警察等の被災等による救助、救急活動の停滞

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の消防団員数の条例定数充足率	84.81%	85% (現状維持)	単年度目標値	85%	85%	85%	85%	85%	未達成	R7年度において条例を改正し、地域の実情を考慮した定数へ改めている。今後も機能別団員制度等を活用しながら維持を図る
			実績値	82.25%	79.88%	77.51%	76.92	77.50		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
5年後の消防団協力事業所数	9事業所	10事業所	目標	10事業所	10事業所	10事業所	10事業所	10事業所	未達成	協力事業所への支援強化と制度の周知を図る
			実績値	9事業所	9事業所	7事業所	7事業所	7事業所		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		

想定される最悪の事態 ③被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
共同備蓄物資の目標達成	達成済	現状維持	目標	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	達成	今後も県の備蓄計画の市町村配分目標を下回らないよう維持していく
			実績値	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
災害時における物資の供給に関する協定の締結	締結済	随時拡充	目標	拡充	拡充	拡充	拡充	拡充	未達成	具体的な協定先が定まっていないことから、企業・団体との情報交換を基軸として、目的に見合った協定の拡充を進めていく。
			実績値	拡充なし	拡充なし	拡充なし	拡充なし	拡充なし		
			評価	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成		
物資を備蓄している公共施設数	6施設 (三種町役場、琴丘地域拠点センター、ふれあいセンター、陶芸教室、釜谷地区災害備蓄倉庫、金陵の館)	現状維持	目標	6施設 現状維持	6施設 現状維持	6施設 現状維持	6施設 現状維持	6施設 現状維持	達成	今後も備蓄施設確保を適切に行い、迅速な災害対応が出来るよう備えて行く。
			実績値	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

想定される最悪の事態 ④多数の帰宅困難者等の発生に伴う避難所等の不足

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
指定緊急避難場所の指定	12か所指定済 平成29年6月	必要に応じて見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	今後も必要に応じて見直しを図る
			実績値	追加なし	追加なし	追加あり	追加なし	追加なし		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		
指定避難所の指定	9か所指定済 平成29年6月	必要に応じて見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	今後も必要に応じて見直しを図る
			実績値	追加なし	追加なし	追加あり	追加なし	追加あり		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		

福祉避難所の指定数	1施設 平成29年6月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	今後も必要に応 じて見直しを図る
			実績値	追加なし	追加なし	追加なし	追加あり	追加なし		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		
避難所運営マニュアルの策定	策定済 平成23年3月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	今後も必要に応 じて見直しを図る
			実績値	令和3年8 月策定	見直し不要	見直し不要	見直し不要	令和7年11月 改定		
			評価	達成	確認済	確認済	確認済	確認済		

想定される最悪の事態 ⑤多数かつ長期にわたる孤立集落等の発生

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の橋梁長寿命化進捗率	62%	92%	単年度 目標値	92%	92%	92%	92%	92%	達成	定期点検により 橋梁の健全性を 把握し対応す る。
			実績値	97%	92%	92%	92%	92%		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

目標3 必要不可欠な行政機能は確保する

想定される最悪の事態 ①行政施設および職員の被災による行政機能の大幅な低下

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
業務継続計画の策定	策定済 令和2年2月	必要に応じて 見直し	目標	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	必要に応じ 見直し	確認済	今後も必要に応 じて見直しを図る
			実績値	見直し不要	見直し不要	見直し不要	見直し不要	見直し不要		
			評価	確認済	確認済	確認済	確認済	確認済		

目標4 経済活動を機能不全に陥らせない

想定される最悪の事態 ③農地、森林や生態系等の被害による荒廃・多面的機能の低下

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
5年後の日本型直接支払 実施面積(多面的機能)	3,320ha	現状維持	単年度 目標値	3,320ha	3,320ha	3,320ha	3,320ha	3,320ha	達成	高齢化、人口減少等により、農地維持に係る個人負担が増加することが懸念されるが、事業としてはこのまま継続していく。
			実績値	3,318ha	3,319ha	3,328ha	3,254ha	3,266ha		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
5年後の日本型直接支払 実施面積(中山間直払)	271ha	現状維持	単年度 目標値	271ha	271ha	271ha	271ha	271ha	未達成	高齢化、人口減少等により、農地維持に係る個人負担及び事務負担が増加しており、令和7年度より第6期対策が始まり実績値は減少したが、事業としてはこのまま継続していく。
			実績値	271ha	271ha	267ha	267ha	175ha		
			評価	達成	達成	達成	達成	未達成		

目標5 生活・経済活動に必要なライフラインや情報通信機能の維持確保と早期復旧を図る

想定される最悪の事態 ③上水道等の長期間にわたる機能停止

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
水道事業業務継続計画の策定	—	令和5年度策定	単年度 目標値			計画完成	100%	100%	達成	災害時の対応力向上が図られた。環境変化に応じて適宜見直しを行う。
			実績値	進捗状況 10%	進捗状況 10%	100%	100%	100%		
			評価	—	—	達成	達成	達成		

想定される最悪の事態 ④汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
地震対策上重要な水管橋の耐震化率	100%	現状維持	単年度目標値	100%	100%	100%	100%	100%	達成	現状維持とし、地震発生時の臨時点検により経過観察を行う。
			実績値	100%	100%	100%	100%	100%		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		
下水道事業業務継続計画の策定	100%	現状維持	単年度目標値	100%	100%	100%	100%	100%	達成	災害時の対応力向上が図られた。環境変化に応じて適宜見直しを行う。
			実績値	100%	100%	100%	100%	100%		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

想定される最悪の事態 ⑥地域交通ネットワークが分断する事態

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
(再掲)5年後の橋梁長寿命化進捗率	62%	92%	単年度目標値	92%	92%	92%	92%	92%	達成	定期点検により橋梁の健全性を把握し対応する。
			実績値	97%	92%	92%	92%	92%		
			評価	達成	達成	達成	達成	達成		

目標6 地域社会・経済が迅速に復興できる条件を整備する

想定される最悪の事態 ②人材の不足により復旧、復興が大幅に遅れる事態

重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1)	目標値	種別	実施年度					R3-7 総括	効果・課題 (今後の方針)
				R3	R4	R5	R6	R7		
災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの策定	策定済 平成26年4月	必要に応じて見直し	目標	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	必要に応じ見直し	確認済	社会福祉協議会でマニュアル策定を行っており、見直し時は情報共有を図っていく
			実績値	見直しなし	見直しなし	見直しなし	改訂あり	見直しなし		
			評価	確認済み	確認済み	確認済	確認済	確認済		